

ミシン目

沖縄県 県税徴収済通知書 (009番)

加入者名	沖縄県会計管理会	口座番号	01730-3-961038番	合計金額	円
納税額		納付期		納付方法	
納入期		納入期		納入期	
納入期		納入期		納入期	

5247

沖縄県 県税納付書 (009番)

加入者名	沖縄県会計管理会	口座番号	01730-3-961038番
納税額		納付期	
納入期		納入期	
納入期		納入期	

5247

沖縄県 県税徴収済通知書 (009番)

加入者名	沖縄県会計管理会	口座番号	01730-3-961038番
納税額		納付期	
納入期		納入期	
納入期		納入期	

5247

沖縄県 県税納付書 (009番)

加入者名	沖縄県会計管理会	口座番号	01730-3-961038番
納税額		納付期	
納入期		納入期	
納入期		納入期	

5247

(裏)

ミシン目

不服の申立て

この制度について不満があるときは、この審査会を受け取ったおれの資料から起算して3月以内に、沖縄県知事に対して審査請求することができます。

審査請求（訂正）は、当然を認めて見出すようにしてくだらん。

過分の取消しの訴え

この過分の取消しの訴えは、上記の審査請求に対する裁決を経た後でなければ提起することができません。当該裁決を経た後は、その裁決があったことをもつたおれの資料から起算して3月以内に沖縄県を被告として（訴訟において沖縄県を代表する者は、沖縄県知事となります。）、「過分の取消しの訴え」を提出することができます。ただし、判決日から3年でのいづれかに該当する場合は、審査請求に対する裁決を経ないで過分の取消しの訴えを提起することができます。

1 審査請求があつたおれの資料から起算して3月を経過しても裁決がなれたとき

2 処分、処分の執行又は手続の執行により生ずる著しい損害を被りかかる懸念の位置があるとき

3 その他裁決をしないことにつき正当な理由があるとき

※QRコード読み取りウェブの登録商標です。

督促状用封筒見本

※封筒は黄色を基本とします。

(表)



(裏)



